

インスリンポンプ・持続グルコース測定器は 磁気の影響を受ける可能性があります。 検査前に必ず取り外しをお願いいたします。

インスリンポンプ

ミニメド620G/640G
インスリンポンプ
日本メドトロニック(株)



パラダイムインスリンポンプ
712/722
日本メドトロニック(株)



メディセーフウィズ
テルモ(株)



TOP-8200
(株)トップ



持続グルコース測定器 (CGM/FGM)

ミニメド620G/640Gトランスミッタ
ガーディアンコネク
tPro2
日本メドトロニック(株)



Dexcom G4 PLUTINUMシステム
テルモ(株)



FreeStyle リブレセンサー
FreeStyle リブレ Pro センサー
アボットジャパン(同)



取り外しが必要なもの

| 療法 | 製品名 | 装着・携帯しているもの | X線 | CT | MRI |
|---|---|---------------|------|------|------|
| インスリンポンプ | ミニメド620G/640Gインスリンポンプ パラダイムインスリンポンプ712/722 | 注入セット | 必要なし | 必要なし | 必要なし |
| | | ポンプ本体 | 必要 | 必要 | 必要 |
| | メディセーフウィズ | 注入セット(パッチ) | 必要 | 必要 | 必要 |
| | | ポンプ | 必要 | 必要 | 必要 |
| | TOP-8200 | 注入セット | 必要なし | 必要なし | 必要 |
| | | ポンプ本体 | 必要 | 必要 | 必要 |
| CGM/FGM | ミニメド620G/640Gトランスミッタ ガーディアンコネク tPro2 | トランスミッタ・レコーダー | 必要 | 必要 | 必要 |
| | | センサー | 必要 | 必要 | 必要 |
| | | センサー | 必要 | 必要 | 必要 |
| | Dexcom G4 PLUTINUMシステム | トランスミッタ | 必要 | 必要 | 必要 |
| | | センサー | 必要 | 必要 | 必要 |
| | | センサー | 必要 | 必要 | 必要 |
| FreeStyle リブレセンサー FreeStyle リブレ Pro センサー | センサー | 必要 | 必要 | 必要 | |

各製品の使用方法については各社コールセンターまでお問い合わせください。

日本メドトロニック株式会社 日本メドトロニック24時間サポートライン TEL: 0120-56-32-56 受付時間24時間365日

テルモ株式会社 テルモ・コールセンター TEL: 0120-76-8150 CGM・血糖測定システム等 24時間365日受付
TEL: 0120-84-1214 インスリンポンプ専用 24時間365日受付

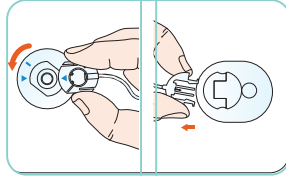
株式会社トップ TEL: 03-3882-7741 月曜～金曜8:30～17:30(祝日・会社休日を除く)
※お問い合わせは医療従事者の方に限らせていただきます。

アボットジャパン合同会社 お客様相談窓口: 0120-37-8055 受付時間: 【月曜～金曜】8:00-20:00、【祝日】8:00-17:00
お客様相談窓口メールアドレス(常時受付): adc-cs.jp@abbott.com

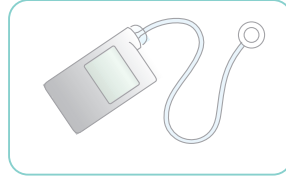
取り外し方法

インスリンポンプ

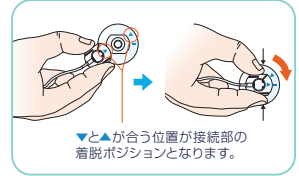
ミニメド620G/
640Gインスリンポンプ
パラダイムインスリンポンプ712/722



① 注入セットからチューブを取り外します。



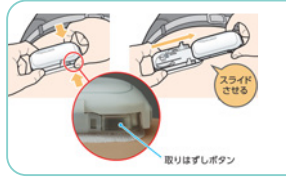
② ポンプとチューブを体から取り外し、清潔な場所に保管します。



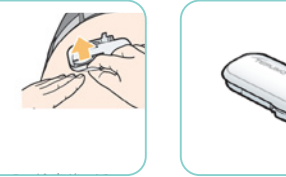
③ 検査後、再びチューブを取り付けます。

▼と▲が合う位置が接続部の着脱ポジションとなります。

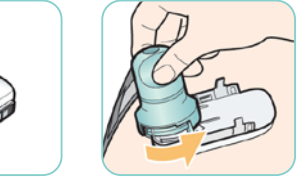
メディセーフウィズ



① ポンプをパッチから取り外した後、パッチを体からはがします。

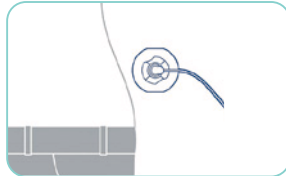


② ポンプを清潔な場所に保管します。

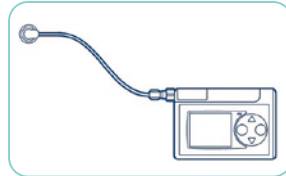


③ 検査後、新しいパッチを取り付けます。

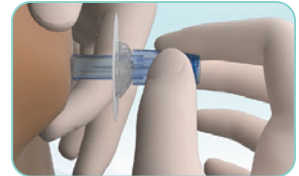
TOP-8200



① 注入セットからチューブを取り外します。



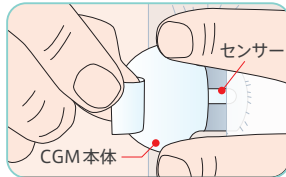
② ポンプを体から取り外し、保管します。



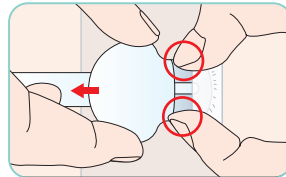
③ 検査後、新しい注入セットを取り付けます。

持続グルコース測定器 (CGM/FGM)

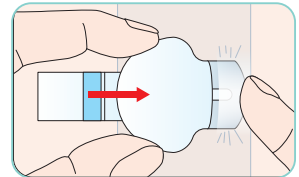
ミニメド620G/640Gトランスミッタ
ガーディアンコネク、
iPro2



① 粘着タブをCGM本体から慎重に外します。



② センサーからCGM本体を取り外した後、センサーをそっとはがします。



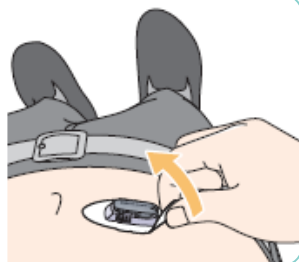
③ 検査後、新しいセンサーを装着し、CGM本体をセンサーに取り付けます。

Dexcom G4 PLUTINUM
システム



粘着パッドを皮膚からはがします。

【注意】
センサーが皮膚に付いている状態でトランスミッターをセンサーから外さないこと。



FreeStyle リブレセンサー
FreeStyle リブレ Pro センサー

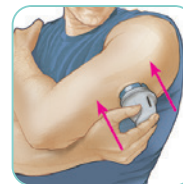
【注意】
※ センサーには装着期間中の測定データが保存されています。取り外したセンサーの取り扱いについては、かかりつけの医療機関にご相談ください。
※ 新しいセンサーの装着についてもかかりつけの医療機関にご相談ください。



FreeStyle リブレセンサー



① センサーの粘着部の端を引き上げて、一回の動作で皮膚からゆっくりとはがします。



② 検査後、新しいセンサーを装着し、起動します。

FreeStyle リブレ Pro センサー



センサーの粘着部の端を引き上げて、一回の動作で皮膚からゆっくりとはがします。